

ひだまりの家通信

vol.102
2023.3.28発行

良質な介護サービスの提供をめざして。

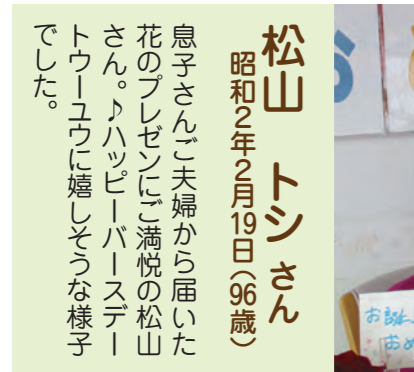
お誕生日おめでとう



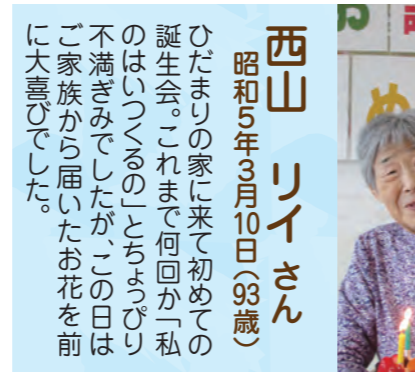
首藤 忠夫さん
昭和11年1月19日(87歳)
「ひだまりの家に来てもう何回目の誕生日になるだろう」強気とは裏腹にプレゼントにはちょよびり涙くむところを見せました。



福田 アキさん
大正14年1月25日(98歳)
ひだまりの家最高年齢の福田さん。98歳は過去にもなく記録更新です。「百歳まであとちょよびりですよ！」



松山 トシさん
昭和2年2月19日(96歳)
息子さんご夫婦から届いた花のプレゼントにご満悦の松山さん。トウモロコシに嬉しそうな様子でした。



西山 リイさん
昭和5年3月10日(93歳)
ひだまりの家に来て初めての誕生日会。これまで何回か「私のはいつくるの」とちょよびり不満げでしたが、この日はご家族から届いたお花を前に大喜びでした。



中林 直吉さん
昭和6年3月29日(92歳)
ケーキのローソクを何とひと吹きで消してしまうお元気な中林さん。若い川浪詩織スタッフがご家族に代わってプレゼントを手渡ししました。



節分 一豆まき

2月3日夕方 2階、3階のフロアで豆まきをしました。



豆を投げつけられ手を挙げ降参しているのは加藤社長



豆を手に持ち鬼に狙いを付けているのは3階ユニットの渡邊静江さん

今月のディスプレイ 3月

来客の目を惹きつける玄関の小さなディスプレイコーナー。3月は「ひな祭り」でひな人形と額に入ったお内裏様の夕へストリーが。

春のおとずれ

ひだまりの家の南斜面、3月早々にフクシユノウの芽が開き黄色い花びらを見せました。窓から見下ろすと黄色い小さな点が見えます。本当はそばまで行って見ればいいのですが。

私の趣味・特技

新田 昌明

3階「空」ユニット
介護福祉士

平成27年入社
(勤続8年)



完成した観覧車の出来くあいどうですか

本来、手先は器用な方ではないんですが、ものを作るのは好きで得意な方です。子ども時は模型作りはよくやったものです。興味が湧くと結構集中できる方で、パソコンの組み立て、家電製品の修理などやりました。いま作っている帆船や観覧車、小さなキットの組み立てなので肩が凝ってしまいます。

【仕事への抱負・意気込み】
入社して早や8年、それなりの年齢も重ね、責任ある態度、言動で仕事に取り組んでいかなければと自覚しています。コロナが収束していくこれから、以前のようなホーム運営、行事など復活することになります。久し振りに外へのドライブなど入居者様に喜んでもらえるような介護ケアに取り組みたいと思います。

開設から18年に。

2005年(平成17)室蘭市内5番目のグループホームとして誕生したひだまりの家、開設から早や18年目を迎えました。地域に根差し、アットホームな環境の中で、職員スタッフは『良質な介護サービスの提供をめざして』をモットーに、日々研鑽に励んでおります。



グループホーム
ひだまりの家
代表取締役
加藤 栄吉

新春 七草粥

正月七日、縁起物として七草粥がテーブルに乗りました。今の時代、せりやなずな、はこべらはスーパーでセットになって売られていて、材料探しに苦労はありません。冬の風物として季節感を味あっていただければ嬉しい限りです。



新入居者様紹介

木村 里美さん(94歳)
出身は富良野町でご実家は日蓮宗のお寺だそうです。御年94歳のご覧の通りお元気で若々しい。ひだまりの家に気に入ってくれ、入居したその日からスタッフと親しく弾んだ会話が聞こえてきました。



令和4年度 第6回 運営推進会議報告



- ◆日時/3月28日(火) 14:00
- ◆会場/室蘭市民会館 2階小会議室
- 参加者
 家族代表) 山本 裕子様 (2階 中林直吉様)
 地域代表) 田上 憲子様 (御崎町婦人部部長)
 地域包括支援センター母恋) 川口 奈央様
 ひだまりの家) 加藤 栄吉 (代表)
 藤枝 一郎 (ケアマネージャー)
 今井 友子 (看護師)
 西下 桃花 (介護福祉士)



・本年度最後の運営推進会議は年6回のうち、3回は書面による形式、あと3回が別会場を設けての面談形式でした。
 ・話題は3年間に及ぶコロナに関することが中心となりました。「アフターコロナ」収束するこれから、いかに対応、運営していくかが話されました。